

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/04/09

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.72	0.11
JPY/THB	0.2418	0.0005
USD/JPY	151.82	0.20
EUR/THB	39.87	0.21
EUR/USD	1.0859	0.0022
USD/CNH	7.242	-0.006
SGD/THB	27.24	0.12
AUD/THB	24.25	0.18
USD/INR	83.32	0.02
USD Index	104.14	-0.16

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.270	0.000
10Y (THB)	2.580	0.000
5Y (USD)	4.430	0.036
10Y (USD)	4.420	0.018

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,331.7	6
WTI (Oil)	86.43	-0.48
Copper	9,411.5	82.0

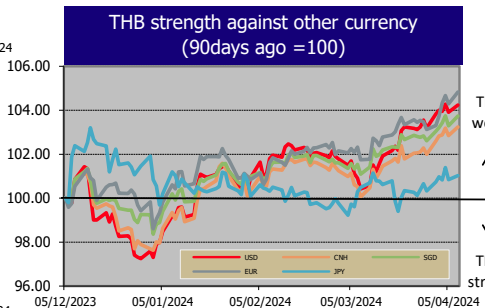
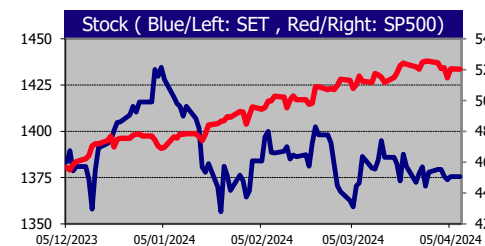
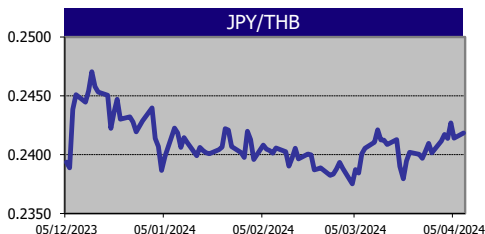
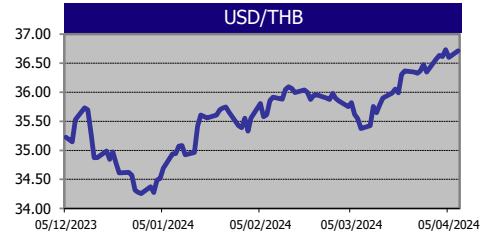
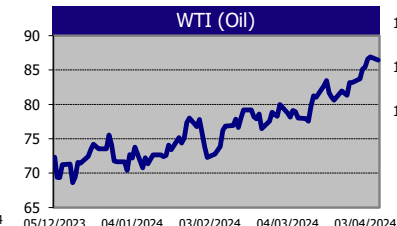
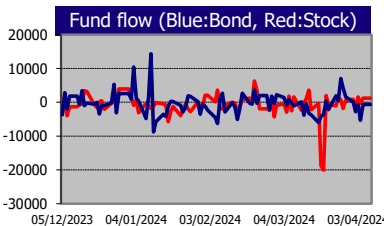
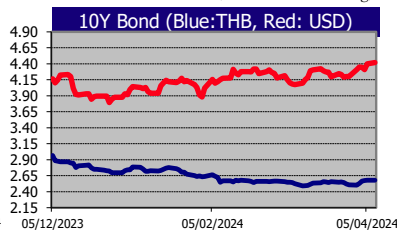
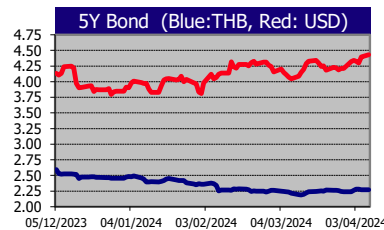
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,375.58	0.00
NIKKEI (JP)	39,347.04	354.96
DOW (US)	38,892.80	-11.24
S&P500 (US)	5,202.39	-1.95
SHCOMP (CN)	3,047.05	-22.24
DAX(GER)	18,318.97	143.93

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,270	0.0
Bond net flow	(613)	0.0

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・5日(金)のドルパーツは小幅に下落。36パーツ台後半付近で取引を開始したドルパーツは、中東情勢緊迫化を背景としたリスクオフ等を背景に底堅く推移。バンコク時間午前中には年初来高値を更新する動きを見せた。上昇一服後は36パーツ台半ば付近まで下落したものの、海外時間、注目の米3月雇用統計において、非農業部門雇用者数が市場予想を大きく上回る強い結果となり、再度36パーツ台後半まで上昇。ただ、終盤にかけては勢いは失速し、再び36パーツ台半ばまで戻す等、慌たしい値動きを見せ、結局36パーツ台半ばの水準で越えた。週明け、昨日のドルパーツは小幅に上昇。特段の材料に乏しい中、堅調な米経済指標の結果を背景とした米利下げ観測の後退からドルパーツの下値は固く、36パーツ台半ばから後半での推移が継続。そのまま36.72レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・5日(金)のドル円は小幅に上昇。151円台前半で取引を開始。序盤こそ地政学リスクの台頭や、日経平均株価の下落等を受けて、150円台後半まで下落する場面を見せるも、早々に動きは一服し、151円台前半に戻した。その後、米3月雇用統計の強い結果等を受け、151円台半ばまで上値を伸ばし、同水準で週末の取引を終えた。週明け、昨日のドル円は小幅に上昇。151円台半ばで取引を開始すると、日経平均株価が反発する動きを見せる中、ドル円も151円台後半まで上昇。ただ、同水準では依然介入警戒感燦る中、一段の上値追いの動きを見せることなく、結局151.82レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

3月半ば以降、ドルパーツは年初来高値を更新する動きが続いている。要因としては中東情勢の緊迫化、原油価格の高止まり等、様々考えられようが、大きな要因の一つとして堅調な米経済を背景とした米利下げ観測の後退が挙げられよう。先週末発表された米3月雇用統計においては平均時給(前月比・前年比)、失業率は市場予想通りであったものの、雇用者の増加数(前月対比)は予想を大きく上回る結果となった。今週から来週にかけても、米6月利下げの動向を巡り、10日の米3月CPI、11日の3月PPI、15日の3月小売売上高等、重要指標が続くため、警戒が必要となる。加えて、明日にはタイ中銀によるMPCが開催が予定されている。ただ、先週の本欄にも記載した通り、今週、タイにおいてはソンクラン休暇が予定されている。本日の朝の通勤時はややいつもより渋滞が緩和されているように感じられ、既に当地においては休暇ムード漂いつつあるように見受けられた。かかる中、重要イベントや指標の結果を受けた相場の変動には一層警戒感を強めておきたい。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.